

令和元年度第3回埼玉県南西部地域保健医療・地域医療構想協議会
議事概要

1 日 時

当初、令和2年3月19日の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、メールにて開催することになった。

2 出席者【委員】

村山正昭委員、関谷治久委員、須田勝行委員、新井信明委員、畑中典子委員、村田順委員、菅野隆委員、原彰男委員、鈴木義隆委員、富家隆樹委員、関則子委員、仙石由美子委員、柳下譲次委員、久保健二委員、桑島修委員、麦田伸之委員、竹之下力委員、大森重治委員、湯尾明委員

3 議事

委員から以下のとおり質疑・意見があった。

質疑

○議題(2)第7次埼玉県地域保健医療計画の一部変更について

Q「後期研修医」という表記について、新専門医制度を踏まえて「専攻医」と併記してはいかがでしょうか。

A これまで医師確保の取組を進めるに当たっては「後期研修医」との表現を用いており、県民の方や医療関係者にも馴染みのある言葉になっています。このため、今回の計画変更においても分かりやすさの観点を重視し、「後期研修医」の表現としました。

(保健医療政策課)

○議題(3)第7次埼玉県地域保健医療計画圏域別取組の実績報告及び進捗状況について

Q ① 入退院支援ルール等の構築の際には、情報共有を希望します。

② 調書その5「今後高齢化に伴い増加する疾病対策」の実施主体に薬局も含めたらいかがでしょうか。

A ① 御意見として、委員及び市・町に周知させていただきます。

② 御意見のとおり、実施主体に含めることでよろしいかと思えます。(朝霞保健所)

意見

ふじみ野市や三芳町などにおける医師会主導でのACPの地域住民への普及啓発活動は、時宜にかなった啓蒙活動だと思います。出来れば、6市1町の南西部保健医療圏域全域で進められないかと思えます。

御意見として、委員及び市・町に周知させていただきます。(朝霞保健所)

決定事項

○議題(2)資料2-2

全委員から合意をいただきました。つきましては、お示ししたスケジュールどおり、令和2年度第1回の協議会で実施方法の詳細について協議させていただく予定です。

(朝霞保健所)